

発達障害者の『働きたい』に応えるために

福祉施設における効果的な準備訓練とは！？

2005年に発達障害者支援法が施行され、2010年の障害者自立支援法の改正時には発達障害者が障害者自立支援法の対象となりました。昨今では福祉施設における『アスペルガー障害』『(その他の広汎性)発達障害』の診断を受けた方々の就労希望者、施設利用希望者は増加傾向にあるといえます。

『発達障害』についての研修が各地で行われている一方、施設関係者からは『どう支援したらよいのか?』『特性に応じた効果的な支援方法は?』といったお悩みの声もお聴きします。

今回のネットワーク連絡会議では、先駆的な成人発達障害専門プログラムの実践を、昭和大学附属烏山病院デイケアの横井氏よりご講演頂いたうえで、就労移行支援事業所ピアスでの支援事例をご報告させて頂き、今後の福祉施設における発達障害者への就労支援サービスを皆さまと共に考えていければと思います。当日はハローワーク立川より情報提供もごさいます。沢山のご参加をお待ちしております。

昭和大学附属烏山病院で成人発達障害者を専門とする外来・デイケア開設されたのは2008年。当時はアスペルガー症候群の方の支援ノウハウなどもなく試行錯誤の日々であったそうです。現在ではコミュニケーションスキルやソーシャルスキルの向上を目的に、SSTやディスカッションプログラムを行っていらっしゃいます。コミュニケーションの能力や適性などによって参加者の分かれる『水曜クラブ』『木曜クラブ』『土曜クラブ』の実践をお話していただきます。

【情報提供】

①精神障害者の雇用状況と相談窓口から見る現状

ハローワーク立川 専門援助部門統括職業指導官 清水眞由美氏

【ご講演】

②昭和大学附属烏山病院デイケアにおける成人発達障害者支援について

昭和大学附属烏山病院 臨床心理士 横井英樹氏

【話題提供】

③就労移行支援事業ピアスにおける発達障害者への支援報告

就労移行支援事業所ピアス 伊藤裕子

※会の後半では、皆さまから頂いたご意見をもとに質疑応答のお時間をご用意しております。

日時 平成23年 **12月16日** (金) 15時~17時

会場 **さくらホール** (国立市商業協同組合)

対象 支援機関・福祉施設の職員の方

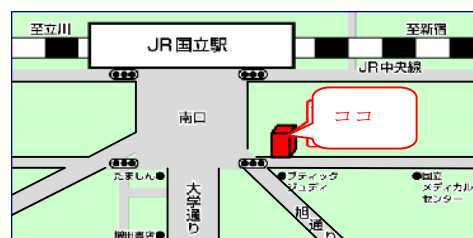
お申し込み 別紙、返信用FAXにて**12月9日(金)**までにご返信下さい。

(定員50名)

※当日は17:30より懇親会を予定しています。

【お問い合わせ先】

(社福) 多摩棕櫚亭協会・トゥリニテ TEL042-528-3438/MAIL:trinity@shuro.jp



国立市東1-4-6
商協ビル2階 JR国立駅南口下車徒歩3分

12月16日 多摩就労ネットワーク連絡会議

お申し込みフォーム

FAX 042-524-6946

◎ご記入者名

{ ご出席 ・ ご欠席 }

※ご欠席の場合も以下のアンケートに協力いただければ幸いです

◎ご出席される方のお名前とご所属（職種）

お名前	ご所属（職種）

◎懇親会 ※会議後 17:30～国立駅周辺にて

{ 参加する ・ 参加しない }

本企画の参考とさせていただきたいので、お手数ですが、アンケートにご協力ください

Q1. 貴所で発達障害の方に対して、どのようなサービスを提供していますか？

あてはまるものに○をしてください。

{ 作業トレーニング・就労講座・SST・グループミーティング }
{ レクリエーション・個別相談・その他（ ） }

Q2. 発達障害者へのサービスを提供するうえで、特に工夫・留意している点などはありますでしょうか？

Ex.障害に配慮し、参加内容を限定しているなど

Q3. 今回の内容でお聞きになりたいこと、普段支援上お困りのこと等ご自由にご記入ください